



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☐(076)221-5398

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題	「全ての世界に出て行こう」“Go Ye Into All the world”
スローガン	「エクステンション、エクステンション、エクステンション」“Extension, Extension, Extension”
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」“Start Future Now”
スローガン	「ひとつのアジア、世界はひとつ」“One Asia One World”
西日本区理事主題	「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。」
スローガン	「経験がワイズを育みます」
中部部長主題	「長所を活かして生き生きと!」
金沢犀川クラブ会長主題	「活力に満ちたライフを!」“Vitalize Our Lives at the Y's Men's Club!”
会長：澤瀬 諭，副会長・会計：川村孝治，書記・直前会長：北 肇夫	

今月の聖句：各自、不承不承ではなく、強制されてでもなく、こうしようと心に決めたとおりにしなさい。喜んで与える人を神は愛してくださる方です。 コリントの信徒への手紙 二 第9章8節

## 2013年7月強調月間

### Kick-off, EMC-C

MCのCはConservation。クラブの健全な運営をチェックして、メンバーの満足度を高め、入会者の目線で魅力あるクラブづくりをめざしましょう。 為国光俊 EMC事業主任（京都パレスクラブ）

<p>☆☆☆7月第一例会（キックオフ例会）案内☆☆☆</p> <p>日時：7月11日（木） 19:00～21:00</p> <p>場所：金沢白鳥路ホテル（金沢市丸の内6-3）</p> <p>会費：3,000円</p> <p>準備：北君</p> <p style="text-align: center;">***プログラム***</p> <p>司会：川村君</p> <p>開会・点鐘：澤瀬会長</p> <p>ワイズソング：一同</p> <p>今月の聖句：司会者</p> <p>今月のハッピー・パーティー：澤瀬会長 川村君（25日）、澤瀬君（29日）</p> <p>功労会員表彰：澤瀬会長</p> <p>食前の感謝：竹中君</p> <p style="text-align: center;">— 会 食 —</p> <p>2013-2014年度活動方針・計画について検討。</p> <p>事業委員報告：各委員</p> <p>ニコニコタイム：三谷君</p> <p>閉会・点鐘：澤瀬会長</p> <p><b>*例会に使用済み切手をご持参ください。</b></p>	<p>☆☆☆6月例会報告☆☆☆</p> <p>[第一例会（創立20周年記念）] 6月13日（木）19:00～21:00、金沢白鳥路ホテル、卓話「わかりやすいキリスト教」桶谷忠司氏（日本キリスト教団 福野伝道所牧師）、参加者：卓話者、川村君・北君・澤瀬君・澤瀬ネット・竹中君・平口君・三谷君。[第二例会] 6月27日（木）19:00～21:00、金沢YMCA集会室、参加者：北君・澤瀬君・平口君・三谷君。</p> <p>第17回中部部会第2回準備委員会 7月3日（水）、19:00～21:00 金沢YMCA集会室。2013-2014第1回西日本区役員会 7月6～7日、ホテルクライトン新大阪、平口中部部長参加。</p> <p>8月の当番 司会：北君、準備：竹中君</p> <p>今月の聖句について 第9章は献金や奉仕の心構えについて記している。『讚美歌 21』566（『讚美歌 I』536）「むくいを望まで」の第1歌詞後半では「水の上に落ちて流したねも、いずこの岸にか生いたつものを」、第2歌詞後半では「風に折られしと見えし若木の、おもわぬ木蔭に人をも宿さん」と詠われている。（平口）</p>
---	---

当クラブ	6月出席者	6月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 5名	メン 6名	100%	前月繰越切手 2,296g	4月累計 182,737円
広義会員 0名	メネット 1名		6月分切手 132g	6月分 6,000円
功労会員 1名	ビジター 0名	メーキャップ 0名	今年度累計切手 2,428g	
	ゲスト 1名		現金 0円	
合計 6名	8名	100%		累計 188,737円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

## ◆ 新年度を迎えて ◆

2013-2014 会長 澤瀬 諭

2012～2013 年度会長をさせていただき、「活力にみちたワイズライフを!」を主題に一年間活動を続けてきました。少人数のクラブながら果たすべき義務を着実に遂行し、成果をあげられたのではないのでしょうか。

今年度も引き続き会長職をさせていただくことになり、間近にせまってきた中部部会開催の成功に向けてクラブ員一丸となって努力いたします。昨年度目標とした例会メネット参加者数も中部部会を契機として一層増加することを期待しています。

2013～2014 年度も前期と同じ主題を掲げ、さらに活力にみちたクラブ運営に努めてまいりますので、ご支援とご厚誼のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

## ◆ 2013-2014 年度役員・委員の抱負 ◆

**副会長, 会計, ファンド委員長, 中部会計:** 本年度は四つの役を引き受けました。両会計は間違いを絶対起こさないこと、副会長は中部部会を前に会長を全力でフォローすること、ファンド委員は今年度も継続して古切手を送りたいと思います。(川村孝治)

**書記, 直前会長, 地域奉仕・環境委員長, 中部書記:** 書記として、これまでの知見や人脈などを糧に活力あるクラブ運営に尽力。「新桜坂緑地のクリーンキャンペーン」を主軸に、地元町内会との協働のもと、新たな地域奉仕・環境事業を模索。中部書記としても、各人の長所を生かし、組織力でこの難局を乗り越えたい。(北 肇夫)

**交流委員長:** 仕事柄まだ現役ですので皆さんのように県外へ出かけることはできませんが、これまでの経験を活かしてできるだけ職務を果たせるよう努力したいと思っています。(竹中丈晴)

**Yサ・ユース委員長, 第17回中部部会準備委員長:**

金沢 YMCA と連携を密にし、リーダーの発掘に努力したい。また、8月開催される中部部会の成功に向けて心血を注ぎたい。(澤瀬 諭)

**広報・ブリテン委員長, メール委員, 中部部長:** ワイズメンズクラブ以外に複数の“草鞋”を履く我が身、どれだけうまくこなすことができるか自信はないが、ベストを尽くしたい。(平口哲夫)

**中部メネット主査:**

メネット主査の重責をはたせるか、大変不安な日々を過ごしておりますが、皆様の温かいご支援をお願いします。(澤瀬 紀子)

## ◆ 2013-2014 メネット主査研修会参加記 ◆

会長 澤瀬 諭

6月1日(土)大阪の日本綿業倶楽部において開催された次期メネット主査研修会にメネット主査(澤瀬メネット)の代理として出席させていただきました。

次期メネット事業の中核を担う国内プロジェクト「障害者アート展」の各部での開催について協議しました。文字絵アーティスト 花松れいなさんによる漢字一文字のすばらしい絵に感嘆し、お母様のお話を拝聴して感動するひと時をもてたことに感謝いたします。

## ◆ 三谷信三ワイズを功労会員に ◆

会長 澤瀬 諭

三谷信三ワイズは1957年2月25日に金沢クラブに入会し、尼崎クラブ会員並びに岡山クラブ会員を経て1993年6月12日創設の金沢犀川クラブのチャーターメンバーとなり、通算51年にわたり多大の貢献をなさいましたので、その功績を讃え、功労会員証書を授与させていただくことになりました。

## ◆ 第16回西日本区大会に参加して ◆

2013-2014 中部部長 平口 哲夫

6月22日(土)4:50 車で自宅出発、途中北・三谷・川村 3 ワイズを乗せて澤瀬ワイズ宅へ。澤瀬ワイズの車に同乗して名古屋へ。ウェスティン ナゴヤ キャッスルに8:30到着。9:00から同ホテルで開催の役員会・準備役員会に参加する平口以外は、徒歩で名古屋能楽堂に。

8月31日(土)金沢で開催される第17回中部部会の案内チラシは、受付で配布される資料封筒に前もって入れておいていただいたので、懇親会でのアピール時間に宣伝をと思っていたら、その時間はないと司会者から言われ、がっかり。

目標参加者数700名を超える800名以上の参加者に対し、能舞台の会場は635名しか収容できないので、ホストクラブの四日市クラブ・名古屋クラブを中心とする準備委員会は、ご苦勞が多かったことでしょう。任期中で急逝された成瀬理事のご遺志を見事に達成なさったことに敬意を表します。



(西日本区大会終了後、矢場とん松坂店にて昼食)

## ◆ 金沢 YMCA 農園の計画 ◆

地域奉仕・環境委員長 北 肇夫

5月30日、金沢 YMCA 定期会員総会席上、「金沢 YMCA わいわい農園計画」が承認された。このアイデアは、金沢 YMCA 主催「たけのこ掘り体験」が北陸学院大学の三小牛キャンパスで開催された昨年4月から金沢犀川クラブで話題になっていたもの。

この事業は、金沢 YMCA 会員および金沢・金沢犀川ワイズメンズクラブとの相互親睦を図ることを目的としている。参加資格は、金沢 YMCA または金沢・金沢犀川クラブの会員のうち、趣旨に賛同し、年間の参加費を納入した者。委員会制で運営し、栽培方針は有機農法・少農薬とし、栽培品種は野菜類(サツマイモや枝豆など)、切花類(タリアや百日草など)として、6月上旬に植栽した。

今年度の準備不足は歪めないが10月頃の収穫祭に学童たちとの交流もできればと思う。

《 金沢 YMCA のホームページ 》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>